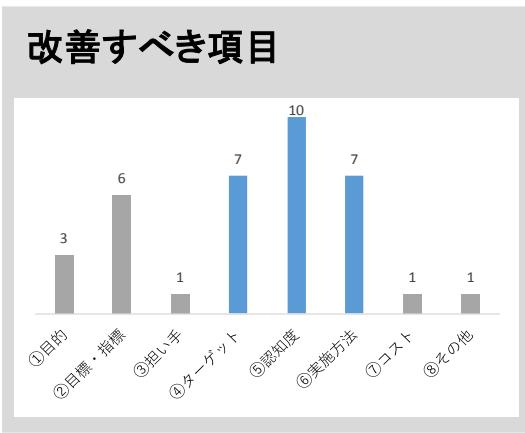


<b>事業の名称</b>	<b>道路管理事業</b>	
<b>部名</b>	<b>道路部</b>	<b>課名 道路管理課</b>
<b>事業の目指すべき姿</b>	道路の不具合を手軽に通報できる道路通報アプリの運用により、市民の利便性を向上させ、情報をより集まりやすくすることで、誰もが安全・安心で、快適に利用できる道路を実現する。 シェアサイクルによる市内回遊の利便性の向上を実現する。	

<b>総合評価</b>	<b>改善すべき</b>
<b>評価結果</b>	

<b>各評価人の評価</b>	
よく取り組んでいる	0人
改善すべき	10人
大いに改善すべき	0人
廃止すべき	0人



**評価人の意見**

**(1) 認知度**  
 道路通報アプリ「まちピカ町田くん」とシェアサイクルの普及のためには、利便性のほかに、特に、普及の目的を市民に理解いただけるよう周知してほしい。

- ・市民にとってのメリットや利用方法も含めて、取組みの存在を周知する必要がある。
- ・利用を促進するため、普及の目的をしっかりと周知し、理解を求める必要がある。
- ・適切なターゲットに情報を届けるため、周知方法を工夫する必要がある。

**(2) ターゲット**  
 シェアサイクルについて、誰にどのような目的で利用してもらいたいかが明確にしてほしい。

- ・シェアサイクル利用者の属性や利用方法を分析し、ターゲットを定め、この取組みの今後の展開を検討する必要がある。

**(3) 実施方法**  
 道路通報アプリ、シェアサイクルともに、新たな試みであるため、サービスの利便性向上に向けた対策に積極的に取り組んでほしい。

- ・道路通報アプリを通じた市民の通報に対するフィードバックができる仕組みを検討する必要がある。
- ・道路通報アプリをインストールしやすくなるような、日常的に利用しやすくなるようなインセンティブを検討するとよい。
- ・シェアサイクルの決済方法について、交通系ICカードやQRコードによる決済など、高校生にも利用しやすい支払方法があるとよい。
- ・シェアサイクルの利便性を高めるために、商業施設、学校などと連携しサービスを拡充する必要がある。

**改善の基本的な考え方**

**(1) 認知度**  
 道路通報アプリ及びシェアサイクルの認知度及び利用率を向上させるため、着実に周知を行う。

周知の際には、有益な情報を効果的なターゲットに対し発信する。

**(2) ターゲット**  
 シェアサイクルの利用状況の分析を行ったうえで、ターゲットを想定し、そのニーズに対応したサービス展開を検討する。

**(3) 実施方法**  
 道路通報アプリ、シェアサイクルの利用促進のために、利便性を向上させるような機能・サービスの拡充を検討する。

**事業所管課の改善に向けた具体的な取組**

**(1) 認知度**

①道路通報アプリに関するチラシについて、通報時間の短縮や、24時間365日通報ができる等のメリットを記載した。また、道路の不具合は通行の危険になると認識させるようなイメージに全面的に見直した。市庁舎、市内32か所のシェアサイクルのサイクルポートで12月から配布している。

②「シェアサイクルで町田を巡る。」をテーマに、サイクリングマップを作成し、12月から配布を開始し、市ホームページにも掲載した。マップには、市内8つのサイクルコースや、シェアサイクルの使い方、道路通報アプリの案内等も掲載した。市庁舎、市内32か所のサイクルポート、小田急町田駅、JR町田駅、南町田タリーズコーヒー、ぽっぽ町田で配布している。

**(2) ターゲット**

①シェアサイクルは、約70%が市内回遊に利用されている。また市内から市外への移動が、市外から市内への移動より多いため、自転車が市外へ流出している。市内回遊の利便性を高めるため、市内限定で利用可能な仕組みへの変更を検討し、実施する。

②使いたい時に使えるシェアサイクルとするため、サイクルポート等の増設を検討し、実施する。

**(3) 実施方法**

①道路通報アプリで、市内であっても県境や市境など通報エリア圏外となっている場所をなくすため、アプリに搭載されている地図を拡大する。

②道路通報アプリに、通報した不具合の対応結果(修繕完了)の報告を希望するかどうか選択できる機能を追加し、希望がある場合には報告する。

③道路通報アプリで通報いただいた方へのインセンティブを検討する。

④シェアサイクルの支払方法について、広く利用いただける方法を検討し、提携先に提案する。

⑤シェアサイクルの利用促進のため、商業施設や学校等へのサイクルポートの設置を検討する。

**目標**

指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)
①-1 アプリのダウンロード数(累計)	①-1 3,924人 (2020年3月)	①-1 5,100人 (2021年3月)
①-2 アプリによる通報割合(年間)	①-2 8.9% (2020年3月)	①-2 11.6% (2021年3月)
②シェアサイクルの利用回数(年間)	②3,674回 (2020年3月)	②5,511回 (2021年3月)

指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)
①仕組みの変更	①検討 (2020年3月)	①実施 (2021年3月)
②サイクルポート数(累計)	②32か所 (2020年3月)	②40か所 (2022年3月)

指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)
①地図の拡大	①- (2020年3月)	①拡大 (2020年4月)
②機能の追加	②検討 (2020年3月)	②実施 (2020年4月)
③インセンティブの検討	③- (2020年3月)	③検討完了 (2021年3月)
④支払方法拡充の検討	④- (2020年3月)	④検討完了 (2021年3月)
⑤商業施設と学校のサイクルポート数(累計)	⑤0か所 (2020年3月)	⑤5か所 (2022年3月)

**結果**

実績値 (時点)	取組内容

実績値 (時点)	取組内容

実績値 (時点)	取組内容